

# 記載例(既存事業者用(飲食業))

## 振興事業促進支援融資制度に係る事業計画書

事 項		内 容	
振興計画上の位置付け		衛生に関する知識及び意識の向上・禁煙等に関する対策	
生産性向上に係る 事業計画書の有無		有 (裏面参照：低減利率 0.30%)	無 (表面のみ：低減利率 0.15%)
本事業計画の目標達成期間		平成31年4月1日～平成34年3月31日 ( 3年間 )	
現状分析	立地条件	駅前に立地	
	主な顧客	サラリーマン、OL、子供連れの女性	
	お店の特徴	契約農家から安全な食材を取り寄せている。	
	お店の強み	駅前に近いので立地条件は良い。	
経営課題 (何が問題となっているか)		店舗の老朽化。 景気の低迷による売上高の伸び悩み。 女性向けカフェなどライバル店の出現 店内喫煙可であることによる女性客の減少。	
経営課題の解決策		仕入商品の見直しや、人件費等経費の削減。 店舗を改修し、明るく衛生的なイメージに。 厨房設備を改修し、従業員が効率的に作業を行えるようにする。 ランチタイムの禁煙。	
経営課題の解決の為に 必要な費用		運転資金      設備資金      ※○をつける  借入内容      店舗改修 (老朽化対策・厨房設備改修、禁煙化対策) 内 訳 (見積書 別添) 店舗改修費用    ○○千円      換気設備取替      ○○千円 合計              ○○千円 (詳細は借入申込書参照)	
資金調達計画		・自己資金      ○○千円 ・日本公庫      ○○千円	
期待される成果等 (売上の増加、来客数の 増加、経費の縮減等できる だけ具体的に記載)		①新たな顧客の開拓 (特に子供連れの女性) ②20%の売上増 (特にランチの売上げ30%) ③作業しやすい店内に改装することで、人件費を削減 → ①～③の成果により、収益を3年以内に5%増加。	

平成31年4月〇〇日

下記の事業計画書を提出します (該当するものを☑してください。)

- 振興事業促進支援融資制度に係る事業計画書  
 生産性向上に係る事業計画書

(商号又は法人名)                      キッチン〇〇  
 (住所又は所在地)                      〇〇県▲▲市◇◇町1-2-3  
 (事業主又は代表者名)                      田中 花子                      印

上記事業計画について、確認済みである。

会計書類は、青色申告書 その他(                      )を事業者において準備していることを確認した。

平成31年4月〇〇日

(組合名)                      〇〇県飲食業生活衛生同業組合  
 (理事長名)                      中田 一郎                      印

組合記入欄 (この欄は記入しないでください)	事業成果についての理事長の評価、所見等      平成    年    月    日記載
---------------------------	--

(裏面)

生産性向上に係る事業計画書（振興事業促進支援融資制度）

1. 計画の内容（生産性向上ガイドライン・マニュアルに基づく取組み）

生産性向上ガイドライン・マニュアル上の位置づけ	
領域	分類（該当するもの全てに☑を付ける。）
収益向上	<input checked="" type="checkbox"/> 特長ある店舗・施設づくりで業績を改善しよう
	<input type="checkbox"/> 費用を削減して収益性を高めよう
	<input type="checkbox"/> ICTを活用して集客力を高めよう
顧客満足向上	<input checked="" type="checkbox"/> お客様の満足度を高めよう
	<input checked="" type="checkbox"/> 優良顧客を増やそう
	<input type="checkbox"/> インバウンドのお客様を増やそう
労働環境改善	<input type="checkbox"/> 従業員のスキルとやる気を高めよう
	<input checked="" type="checkbox"/> 作業しやすいお店・職場にしよう
	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的に作業しよう
	<input type="checkbox"/> 人的ミス（ヒューマンエラー）をなくそう

2. 生産性向上の目標

計画期間 (注1)	平成31年4月1日 ~ 平成34年3月31日（3年間）
--------------	-----------------------------

領域	具体策	現状 (注2)(注3)	計画期間終了後 (注2)
収益向上	・ランチタイムを禁煙にし、子供連れの女性客を取り込むことで売上増加につなげる。 ・店内を明るく清潔なイメージにし、新規顧客を取り込むことで売上増加につなげる。	売上 3,000千円/月	売上 3,600千円/月 (現状より20%増加)
顧客満足向上	・店舗リニューアルにより、顧客満足度を高め、優良顧客を増やすとともに、リピーター率を高める。	リピーター割合 20%	リピーター割合 25%
労働環境改善	・店内に加え、厨房も改修工事を行う。特に水回りを今より広くして、1名から2名で対応できるようにし、効率的に作業できるようにする。	人件費 75万円/月	人件費 71万円/月 ※時給800円の従業員 1名、2時間/日削減可 800円×2時間×25日 =4万円の削減

	現状(注3)	計画期間終了後
営業利益	〇〇〇千円	〇〇〇千円

(注1) 計画期間は「振興事業促進支援融資制度に係る事業計画書」の「本事業計画の目標達成期間」を記載してください。

(注2) 可能な限り、数値を用いてご記載ください。

(注3) 創業前及び創業後1年未満の場合は、見込を記載してください。

3. 実施にあたり、指導を受けている経営指導員等の専門家がいる場合は、その専門家の所属・名前

(所属している機関名)	〇〇県飲食業生活衛生同業組合
(担当者名)	佐藤 次郎

# 記載例(創業者用(飲食業))

## 振興事業促進支援融資制度に係る事業計画書

事項	内容	
振興計画上の位置付け	経営マネジメントの合理化及び効率化・営業者及び従業員の技能の向上に関する事業	
生産性向上に係る事業計画書の有無	有 (裏面参照：低減利率 0.30%)	無 (表面のみ：低減利率 0.15%)
目標達成期間	平成31年11月1日～平成33年10月31日(2年間)	
現状分析	立地条件	駅前に立地
	主な顧客	サラリーマン、OL、観光客(インバウンドを含む。)
	お店の特徴	契約農家から安全な食材を取り寄せる。
	お店の強み	駅前に近いので立地条件は良く、観光スポットへのアクセスも至便
経営課題 (何が問題となっているか)	競合過多 少子高齢化・人口減少 人材育成 効率的な店舗オペレーションの構築	
経営課題の解決策	リーズナブルなランチメニューを導入し、口コミやSNSによる顧客確保 休日の観光客向けに地元の食材を利用したメニューの考案 システムキッチン、キャッシュレス対応のレジ ヘルシーメニューの導入。総カロリー表示、塩分量表示。	
経営課題の解決の為に必要な費用	<b>運転資金</b> <b>設備資金</b> ※○をつける  借入内容 店舗内装、厨房設備、キャッシュレス対応レジ、人件費等諸経費 内 訳 店舗内装費用 ○○千円(見積書 別添1) 設備導入費用 ○○千円(見積書 別添2) 人件費等諸経費 ○○千円(創業計画書) 合 計 ○○千円(詳細は借入申込書参照)	
資金調達計画	・自己資金 ○○千円 ・日本公庫 ○○千円	
期待される成果等 (売上の増加、来客数の増加、経費の縮減等できるだけ具体的に)	①売上：(平日月商○千円+休日月商○千円)×12ヶ月=○千円 ②回転率：平日平均0.8回転、休日平均1.2回転 ③営業利益率：原価率○%以内、人件費・家賃等固定費○%以内 → ①～③の成果により、2年以内に収益率○%を達成	

平成31年11月○○日

下記の事業計画書を提出します(該当するものを☑してください。)

- 振興事業促進支援融資制度に係る事業計画書  
 生産性向上に係る事業計画書

(商号又は法人名) ビストロ○○  
 (住所又は所在地) ○○県▲▲市◇◇町1-2-3  
 (事業主又は代表者名) 田中 一郎 印

上記事業計画について、確認済みである。

会計書類は、青色申告書(その他(創業計画書))を事業者において準備していることを確認した。

平成31年11月○○日

(組合名) ○○県飲食業生活衛生同業組合  
 (理事長名) 中田 花子 印

組合記入欄 (この欄は記入しないでください)	事業成果についての理事長の評価、所見等	平成 年 月 日記載
---------------------------	---------------------	------------

(裏面)

生産性向上に係る事業計画書（振興事業促進支援融資制度）

1. 計画の内容（生産性向上ガイドライン・マニュアルに基づく取組み）

生産性向上ガイドライン・マニュアル上の位置づけ	
領域	分類（該当するもの全てに☑を付ける。）
収益向上	<input checked="" type="checkbox"/> 特長ある店舗・施設づくりで業績を改善しよう
	<input type="checkbox"/> 費用を削減して収益性を高めよう
	<input type="checkbox"/> ICTを活用して集客力を高めよう
顧客満足向上	<input checked="" type="checkbox"/> お客様の満足度を高めよう
	<input type="checkbox"/> 優良顧客を増やそう
	<input checked="" type="checkbox"/> インバウンドのお客様を増やそう
	<input type="checkbox"/> 従業員のスキルとやる気を高めよう
労働環境改善	<input type="checkbox"/> 作業しやすいお店・職場にしよう
	<input checked="" type="checkbox"/> 効率的に作業しよう
	<input type="checkbox"/> 人的ミス（ヒューマンエラー）をなくそう

2. 生産性向上の目標

計画期間 (注1)	平成31年11月1日 ~ 平成33年10月31日（2年間）
--------------	-------------------------------

領域	具体策	現状 (注2)(注3)	計画期間終了後 (注2)
収益向上	・リーズナブルなランチメニューを導入し、サラリーマンやOLを取り込む。 ・口コミやSNSによる集客に力を入れる。 ・休日には、地元食材をふんだんに使ったメニューを導入して、観光客を取り込む。	売上見込 2,800千円/月	売上見込 3,600千円/月
顧客満足向上	・キャッシュレス対応レジの導入で、インバウンドを含む顧客の利便性を向上させる。	インバウンド 新規顧客10名/月	インバウンド 新規顧客15名/月
労働環境改善	・店舗オープン時は厨房とホールで作業を分担するが、厨房とホールを兼務できるように従業員教育を行い、効率的に作業ができるようにする。	人件費率 35%	人件費率 30%

	現状(注3)	計画期間終了後
営業利益	〇〇〇千円	〇〇〇千円

(注1) 計画期間は「振興事業促進支援融資制度に係る事業計画書」の「本事業計画の目標達成期間」を記載してください。

(注2) 可能な限り、数値を用いてご記載ください。

(注3) 創業前及び創業後1年未満の場合は、見込を記載してください。

3. 実施にあたり、指導を受けている経営指導員等の専門家がいる場合は、その専門家の所属・名前

(所属している機関名)	〇〇県飲食業生活衛生同業組合
(担当者名)	佐藤 次郎